

第45回日本心臓移植学会学術集会プログラム
2026年6月20日（土）

講演会場（ホール ABCD）

開会式 8:55～9:00

シンポジウム 1 9:00～10:00

「DCD の課題と展望」

座長：戸田 宏一（獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科）
築瀬 正伸（藤田医科大学医学部 循環器内科学）

- SY1-1 我が国での心停止後ドナー（DCD）移植プロトコルを考える II
獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科 戸田 宏一
- SY1-2 日本で DCD 心臓移植を実現するには？
岡山大学 心臓血管外科 小谷 恭弘
- SY1-3 本邦での DCD 心臓移植実現に向けての課題
慶應義塾大学 医学部 外科学（心臓血管） 松本 順彦
- SY1-4 救急・集中治療医の立場から考える DCD の課題と展望
岡山大学病院 救命救急科 内藤 宏道
- SY1-5 循環死後臓器提供心臓移植の短期成績：米国 OPTN レジストリを用いた傾向スコアマッチング解析
東京科学大学 心臓外科／
Division of Cardiac Surgery, Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School, Boston, MA, USA 田所 直樹

コーヒープレイクセミナー 1 10:10～10:55

「一酸化窒素吸入療法（アイノフロー）」

座長：塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科学 教授）

- CS1-1
国立循環器病研究センター 心臓外科 部長 福嶋 五月
- CS1-2
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田 泰史
共催：マリノクロット ファーマ株式会社

パネルディスカッション 1 11:00 ~ 12:00

「DT 施設と移植施設の有機的な連携を図る」

座長：絹川弘一郎（富山大学医学部 第二内科）

波多野 将（鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学分野）

PD1-1 DT 実施施設と移植実施施設の連携の促進のために 移植実施施設の視点から

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 移植医療部 渡邊 琢也

PD1-2 DT 実施施設認定後の当院における移植施設との連携の変化

富山大学附属病院 第二内科 中村 牧子

PD1-3 当院の LVAD 患者における地域連携の取り組みと今後の展望

九州大学病院 看護部 金萬 仁志

PD1-4 DT 時代における重症心不全診療：移植施設との連携を基盤とした LVAD 治療体制

鳥取大学医学部 心臓血管外科 吉川 泰司

PD1-5 非移植施設における Destination Therapy の現状と課題—ハイリスク症例への対応と AI 活用型支援の展開—

東京科学大学病院 心臓血管外科／東京科学大学病院 移植医療部 藤原 立樹

ランチョンセミナー 1 12:10 ~ 13:00

「クロスパシフィックで紐解く EXCOR® Pediatric の現在地」

座長：鈴木 孝明（埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科）

LS1-1 本邦における EXCOR® Pediatric の中期成績

埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 帆足 孝也

LS1-2 北米における EXCOR® Pediatric の現状と将来展望

テキサス小児病院 小児心臓外科 安達 偉器

共催：株式会社カルディオ

会長招待講演 13:10 ~ 14:00

「Beyond the Donor Heart : Transplantation, Mechanical Circulatory Support, and the Emergence of Circulatory Replacement Medicine」

座長：中埜信太郎（埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科）

演者：Mandeep R. Mehra, MD, MSc, FRCP (London) (The William Harvey Chair in Advanced Cardiovascular Medicine, Mass General Brigham Heart and Vascular Institute and Professor of Medicine, Harvard Medical School)

パネルディスカッション 2 14:05 ~ 15:05

「小児期に心移植を受けた長期生存者の課題と未来」

座長：帆足 孝也（埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科）
浦田 晋（国立成育医療研究センター 循環器科）

PD2-1 小児期心臓移植長期生存者における心理社会的課題：トランジション医療と患者教育の重要性

埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科 戸田 紘一

PD2-2 国立循環器病センターにおける小児期に心臓移植を受けた患者の現状と課題

国立循環器病研究センター 看護部、移植医療部 堀 由美子

PD2-3 小児期に心臓移植を受けた長期生存者の課題と未来

東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科 石戸美妃子

PD2-4 小児心臓移植後患者の長期予後と社会復帰の問題点

大阪大学大学院医学系研究科小児科学 石田 秀和

ティブレイクセミナー 15:10 ~ 15:55

「LVAD 在宅診療の実際：重症心不全患者の QOL 向上を目指して」

座長：宮川 繁（大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学 教授）
演者：松浦 良平（りょうハートクリニック 医院長）

共催：ニプロ株式会社

一般演題・口演 1 16:10 ~ 17:00

「重症心不全に対する治療戦略と適応評価」

座長：吉武 明弘（埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科）

O1-1 心腎同時移植は心移植後腎移植より長期生存を改善する：UNOS 解析

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科／スタンフォード大学 胸部心臓外科 矢嶋 真心

O1-2 本邦心移植におけるドナー・レシピエント心サイズマッチング指標の検討

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科 柳野 佑輔

O1-3 本邦における Predicted Heart Mass Ratio (PHMR) の心臓移植後の臨床経過に及ぼす影響についての検討

東京大学医学部附属病院 循環器内科 金子 沙樹

O1-4 植込み型補助人工心臓患者における神経心理学的検査の縦断的推移：症例集積研究

埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーション部／埼玉県立大学 保健医療福祉学研究科 水村 翔

O1-5 当院における心臓移植登録後、1年以内に心臓移植となった症例の報告

東京大学医学部附属病院 心臓外科 高橋 秀臣

O1-6 当院における小児重症心不全治療の現状

国立成育医療研究センター 心臓血管外科 柴田 深雪

一般演題・口演 2 17:00～17:50

「心臓移植後の管理と長期アウトカム」

座長：荒井 隆秀（埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科）

- O2-1 小児期に心臓移植を受けた長期生存者の移植人生と再心臓移植を含めた支援の課題
東京女子医科大学病院 循環器内科 曾根麻衣子
- O2-2 心臓移植後患者に対する植込み型心電計による致死的不整脈検出の試み
九州大学病院 循環器内科 溝上 功明
- O2-3 近赤外線分光法血管内超音波 (NIRS-IVUS) における脂質コア負荷指数 (LCBI) と移植心冠動脈病変 (CAV) 進行との関連の検討
北海道大学大学院医学研究院 循環器内科学教室 大塚 健太
- O2-4 最西の移植実施施設に運ばれるドナー心の搬送と費用の実際
九州大学大学院医学研究院 重症心肺不全講座/九州大学病院 心臓血管外科 牛島 智基
- O2-5 心臓移植時における心臓電気デバイス全抜去を目指して
東京女子医科大学 循環器内科 蔡 梨華
- O2-6 レテルモビル投与終了時におけるタクロリムスの用量調整および血中濃度モニタリングに関する検討
国立研究開発法人国立循環器病研究センター 薬剤部 細田 敦規

イブニングセミナー 18:00～18:50

「心臓移植“増加時代”は本物か—その時、我々は準備できているか」

座長：六鹿 雅登（東海国立大学機構 名古屋大学大学院医学系研究科 病態外科学講座 心臓外科学 教授）

演者：藤田 知之（国立大学法人 東京科学大学 心臓血管外科 教授）

共催：テルモ株式会社

ハイブリッドポスター会場（ホールE）

一般演題・ハイブリッドポスター 1 16:10～16:40

「移植・重症心不全診療の最前線 1」

モデレーター：戸田 紘一（埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科）

- P01-1 難治性 Driveline 感染に対し Impella サポート下に LVAD 摘出術行った 1 例
東京女子医科大学 心臓血管外科 吉田 尚司
- P01-2 心原性ショックを来した難治性冠攣縮による急性心筋梗塞に対して、Impella 5.5 および Rho キナーゼ阻害剤を含む集学的治療を行った一例
岡山大学病院 循環器内科 岩崎慶一郎
- P01-3 体格ミスマッチ心臓移植における心膜ロールを用いた静脈吻合延長手技の工夫
東北大学 心臓血管外科 細山 勝寛

- P01-4 高度腎機能障害 (eGFR<30 mL/min/1.73m²) に対する DT-LVAD 治療
大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科 三隅 祐輔
- P01-5 心臓移植後患者管理の持続可能性を追求した病病連携体制の構築
信州大学医学部附属病院 循環器内科 西川 賢
- P01-6 思春期における心臓移植に向けた意思決定支援～親子の疾病受容に向けた支援の 1 例～
埼玉医科大学 国際医療センター B 棟 2 階小児心臓 ICU 野村 拓海

一般演題・ハイブリッドポスター 2 16:45～17:15

「移植・重症心不全診療の最前線 2」

モデレーター：堯天 孝之 (埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科)

- P02-1 心臓移植後に発症した T 細胞性 EBV-PTLD に対し同種骨髄移植を施行し、長期生存を得た一例
東京大学医学部 循環器内科/北里大学医学部 循環器内科 瀧上 悠
- P02-2 愛媛大学における心臓移植 3 例の経験—原発性移植片機能不全 PGD の対応—
愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管呼吸器外科 福西 琢真
- P02-3 Rastelli 型手術後遠隔期に機能的体心室不全を呈した ccTGA 成人例に対する HeartMate 3 植え込みの一例
国立循環器病研究センター病院 心臓外科 尾崎 達哉
- P02-4 LVAD 植込後、短期間で増悪した大動脈弁閉鎖不全に対し、難治性心室頻拍の出現を契機に大動脈弁置換術を要した一例
東京科学大学病院 循環器内科/東京科学大学病院 移植医療部 磯谷 善隆
- P02-5 心臓移植後エベロリムス導入後に急性虫垂炎に対して手術加療を行った一例
名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 野崎 飛鳥
- P02-6 EXCOR[®]装着下で心臓移植待機となった患児の長期入院に対する看護を経験して
埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科 河合 優奈

一般演題・ハイブリッドポスター 3 17:20～17:45

「移植・重症心不全診療の最前線 3」

モデレーター：渡邊 琢也 (国立循環器病研究センター 移植医療部)

- P03-1 多彩な臨床症状を呈した心臓移植後の可逆性脳血管攣縮症候群の一例
国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 移植医療部 富田 大樹
- P03-2 甲状腺中毒症を契機に増悪した心不全に対し IMPELLA 5.5 でステロイド減量期間を確保し HeartMate 3 へ橋渡しした 1 例
東京科学大学病院 循環器内科/東京科学大学病院 移植医療部 荒木 誠

- P03-3 移植待機の拘束型心筋症に対し左房脱血の体外式補助循環装置を経て心臓移植まで到達した一例
国立循環器病研究センター 心臓外科 鈴木 康太
- P03-4 心不全入院を繰り返す末期心不全患者に病病連携により DT-LVAD を導入し得た 1 例
名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 長井 伸
- P03-5 心臓移植後に面会制限によって変化が見られた患児
埼玉医科大学 国際医療センター 小児 ICU 高橋 紀乃

2026年6月21日（日）

講演会場（ホール ABCD）

一般演題・優秀演題 ベストポスター賞表彰式 8:30～9:15

座長・審査員：新浪 博士（東京女子医科大学 心臓血管外科）
松宮 護郎（千葉大学大学院医学研究院 心臓血管外科学）

EX0-1 HeartMate3 装着患者における菌血症と脳卒中イベントとの関連性

国立循環器病研究センター 移植医療部 武藤 康輔

EX0-2 小児心臓移植登録者の移植到達率・待機中死亡率に関する解析

公益社団法人日本臓器移植ネットワーク 芦刈淳太郎

EX0-3 左室駆出率正常ドナー心における inotropic score と心移植後成績の関連

大阪大学医学部附属病院 心臓血管外科 仁井 陸冬

シンポジウム 2 9:20～10:20

「円滑な移植/VAD 運用を目指した多職種取り組み」

座長：堀 由美子（国立循環器病研究センター 看護部 移植医療部）
土屋美代子（埼玉医科大学国際医療センター 重症心不全・心臓移植センター）

SY2-1 移植待機中の長期 VAD 管理における多職種連携—意思決定支援を含めた継続的な関わり—

九州大学病院 看護部 豊沢 真代

SY2-2 VAD 治療、移植医療を円滑に進めるために必要な多職種連携—臨床工学技士の立場から—

東京大学医学部附属病院 臨床工学部 柏 公一

SY2-3 術前評価の限界と移行期支援—VAD・移植医療における認知・高次脳機能結果とチーム活用について—

埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーション部/埼玉県立大学 保健医療福祉学研究科 水村 翔

SY2-4 植込型補助人工心臓治療に携わる多職種連携のあり方

東京女子医科大学病院 看護部 榊原 亮

SY2-5 心臓移植後骨粗鬆症における多職種連携

国立循環器病研究センター薬剤部 井倉 恵

シンポジウム 3 10:25～11:25

「移植に関する諸問題とその対策」

座長：布田 伸一（東京女子医科大学 心臓血管外科学分野）
奥村 貴裕（藤田医科大学医学部 循環器内科学）

SY3-1 今後の臓器移植医療の在り方について

厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課移植医療対策推進室 新谷 幸子

SY3-2 救急・集中治療の立場から臓器提供を考える

浜松医科大学救急災害医学講座 渥美 生弘

SY3-3 日本臓器移植ネットワーク 特定移植検査センター—持続可能な検査体制構築について—

日本臓器移植ネットワーク 移植検査委員会 特定移植検査センター部会／東京女子医科大学 移植管理科 石塚 敏

SY3-4 人材育成とこれからの重症心不全診療体制について

東京女子医科大学 循環器内科 服部 英敏

特別発言

日本心臓移植学会 代表理事 澤 芳樹

レジストリー報告・代表理事報告 11:30～12:00

座長：鈴木 孝明（埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科）

レジストリー報告

国立循環器病研究センター 移植医療部 塚本 泰正

代表理事報告

日本心臓移植学会 代表理事 澤 芳樹

ランチョンセミナー 2 12:10～13:00

座長：若狭 哲（北海道大学大学院医学研究院 心臓血管外科学教室 教授）
塚本 泰正（国立循環器病研究センター 移植医療部 部長）

LS2-1 心臓移植治療を日本全体に広めるために—地方大学の挑戦—

市立宇和島病院 心臓血管外科 主任科長 西村 隆

LS2-2 心移植後遠隔期の諸問題を考える～免疫抑制療法を中心に～

鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学分野 教授 波多野 将

共催：アステラス製薬株式会社

スポンサーセミナー 13:05～14:05

「Impella 治療システム構築によるアウトカム向上への挑戦」

座長：藤田 知之（東京科学大学病院 心臓血管外科 教授）

SS-1 院内における IMPELLA 5.5 ブリッジ体制の構築

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 講師 野本美智留

SS-2 ショック患者を地域で繋ぐ Hub & Spoke システムの実際

北里大学病院 救命科・災害医療センター 助教 池田 祐毅

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック

心筋生検研究会ジョイントセミナー（コーヒーブレイク2） 14:10～15:00

「～今後無視できない心筋遺伝子～」

座長：中村 一文（島根大学医学部内科学講座 内科学第四）

安齊 俊久（北海道大学大学院医学研究院 循環器内科学教室）

CS2-1 心筋症の病理～ATTR アミロイドーシスを中心に～

東京女子医科大学 病理診断科/循環器内科 吉澤佐恵子

CS2-2 心筋症診療における遺伝子の重要性～ATTR-CM を中心に～

東京大学医学部附属病院 高度心不全治療センター 網谷 英介

共催：心筋生検研究会

共催：Alnylam Japan 株式会社

教育セミナー 1 15:10～16:10

「心臓移植における包括的ケア」

座長：小野 稔（東京大学医学部附属病院 心臓外科）

ES1-1 免疫抑制療法の実際

国立循環器病研究センター 薬剤部 井倉 恵

ES1-2 VAD・移植患者のリハビリテーション

東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 天尾 理恵

教育セミナー 2 16:15～17:15

「心臓移植における適合性評価とネットワークの運用」

座長：齋木 佳克（東北大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学分野）

ES2-1 クロスマッチ関連の最近の話題

東京女子医科大学 心臓血管外科学分野 布田 伸一

ES2-2 TRACER の取り組み

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク 芦刈淳太郎

閉会式 17:15～17:20
